



入隊予定者等が駐屯地を見学

東京地本台東出張所（所長 紺野一陸尉）は、12月8日、今年度末の入隊予定者とその保護者、自衛隊に関心を持つ学生等23名を引率し、練馬駐屯地及び朝霞駐屯地の見学ツアーを実施した。

練馬駐屯地では、第1普通科連隊から練馬駐屯地及び部隊の概要、車両等保有装備品の展示説明を受けた。鉄帽や防弾チョッキの装着体験では想像以上の重さを体感しつつ、その丈夫さを確認し、軽装甲機動車や偵察用オートバイ等の展示では、災害派遣等自衛隊の様々な活動において活躍する装備品等を間近で確認するとともに、人命救助システムの操作体験や体験喫食を通じ、自衛隊がより身近に感じられたようであった。

朝霞駐屯地では、陸上自衛隊広報センターの展示装備品や陸上自衛隊の歴史・組織、主要活動の記録等を見学した。

参加者は身近で見る装備品等に目を輝かせるとともに、積極的に説明隊員等に質問し、入隊予定者や保護者からは「装備品に直接触れる事により自衛隊に対する理解が深まり、有意義な見学だった」「隊員と懇談し、入隊への不安が和らいだ」との声が聞かれた。

台東出張所は、より多くの方が防衛省・自衛隊の活動に対する理解を深め、入隊予定者や将来自衛隊で勤務することを考えている方の意欲向上、不安感の払拭のため今後も広報活動を実施していくとしている。



女性限定の職業説明会で理解を促進

東京地本城南地区隊港出張所（所長 下斗米三陸佐）は、12月15日（土）、港出張所内において「女性のための職業説明会」を実施した。

この「女性のための職業説明会」は、一般女性を対象に、説明会という堅苦しいイメージを払拭し、女性同士で気軽に話し合える雰囲気を作る事で少しでも自衛隊に対する理解を深めてもらおうと港出張所が企画したものであり、港出張所の女性広報官のほか、城南地区隊長、部隊や臨時勤務の女性隊員ら陸上・海上・航空の各自衛隊から4名の女性自衛官が説明等を行なった。

また、当日は、会場となった出張所内にカフェミュージックをBGMとして流すとともに、スイーツや紅茶でリラックasできるムードを演出する等、女性目線によるきめ細やかな配慮により、参加者が話しやすくなる雰囲気を醸成し、午前と午後2回の説明会に、12名の女性が参加した。

説明会の前段は、城南地区隊長による自衛隊の任務や活動状況説明の他、防衛省・自衛隊の男女共同参画推進に関する取り組み等を説明し、特に駐屯地等に開設されている託児施設等育児に関する環境や介護と仕事の両立等に関する説明に参加者は真剣に耳を傾けていた。後段の各自衛官による個別説明では、和やかな雰囲気の中、懇談内容をノートに書きとめる参加者もあり、女性自衛官の説明に興味深く聞き入っている様子であった。

今まで自衛隊の活動を詳しく知らず、また、女性自衛官と接する機会もなかった参加者達は、「実際に話を聞いてみて自衛隊に対する印象が変わり、参加してよかった」等笑顔で感想を述べていた。

城南地区隊では、女性の防衛省・自衛隊に対する理解向上のため、今後も引き続き本説明会を継続していくとしている。

